子どもの願いをチームで探り当てる支援会議シート

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 令和６年１月23日　15：00～15：30 | 場所 | 校長室 |
| 　　○○町立○○小学校 | １年 | 氏名 | 道南　太郎 | 在籍 | 通常の学級 |
| 参加者 | 佐藤校長、石川養護教諭、担任鈴木先生、母親、三浦コーディネーター |

|  |  |
| --- | --- |
| ①本人の良いところと苦手なところ | ②行動の背景にあること |
| ■優しい　　■学校が好き　　□笑顔がいい□はっきりと言える　　□話をよく聞いている■よく手伝ってくれる　　□友達を楽しませる□親切　　□字が綺麗　　□約束を守る□一斉指示だけでは行動することが難しい■整理・整頓がまだ身に付いていない■困ったときに誰かに相談することが難しい■気持ちの切り替えが難しい□教師に反抗的な態度を見せることがある□活動のルールを理解することが難しい■苦手な音の種類や音の大きさがある□特定の教科や活動でうまく学ぶことができない□読み間違いや読み飛ばしがある□文字を書くときに時間が掛かることがある□計算に時間が掛かることがある■自分ができないことを気にしている■失敗を繰り返してしまうことがある□行動することに時間が掛かる | □聞いたことをすぐ忘れているのかもしれない□どこに何をしまうか分からないのかもしれない■話したいことがまとまらないのかもしれない□自信がないのかもしれない■気持ちの切り替えが難しいのかもしれない□文字の形が分かりづらいのかもしれない□文の区切りが分かりづらいのかもしれない■なぜ失敗したか気付いてないのかもしれない□気が散りやすいのかもしれない□見え方や聞こえ方で困っているかもしれない |
| ③支援の手立て |
| **心理的な安定**■本人の良さを褒める□予定を前もって教える□気持ちを切り替える方法を本人と考える**人間関係の形成**□自分がしたことを相手がどう感じたか説明する□活動の前に考えた目当てを点検表で振り返る**環境の把握**□文字や写真を見せながら教える□タブレットの読み上げや文字の拡大を利用する□注目してほしい部分に色を付ける□長い説明は、部分に分けて伝える□イヤーマフなどを利用する**コミュニケーション**■自分の気持ちを相手に伝えられるようにする□タブレットで文字を入力できるようにする |
| 参考となるエピソード・おもしろいことが大好きで、人を笑わせることが大好き。・注意受けると怒ってしまう。・パパと遊ぶことが好き。・家で学校の話をするのが嫌で壁を蹴ってしまうことがある。・友達と遊んでいて、リーダー的な感じでみんなと遊べている。・休み時間は、はつらつとしている。・あまりけがをしない。・思い出すことや説明することが苦手なので、いらいらしてしまうのかもしれない。 |
| 支援方法や役割分担など・得意な絵を、みんなに見てもらって褒めてもらうようにする。・家で描いた絵を本人に持たせて、学校でみんなに褒めてもらえるようにする。・みんなに褒められて、うれしかったことを家で母親に伝えられるようになっていくと良い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回日程 | 令和６年２月27日 |
| 参加予定者 | 佐藤校長、石川養護教諭、担任鈴木先生、母親、三浦コーディネーター |

道南特別支援教育ネットワーク協議会